

2014 年 1 月 31 日

各 位

株式会社電通国際情報サービス
オープンイノベーション研究所

ISiD、米バルボアパーク内の日本庭園を巡る公式ガイドアプリに 高精度測位インフラ「Place Sticker®」を提供

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISiD)のオープンイノベーション研究所(イノラボ)は、米国サンディエゴ市を代表する大型都市公園バルボアパーク内の日本庭園(Japanese Friendship Garden)を巡る公式ガイドアプリ『JFG Haiku Hunt』向けに、ISiD イノラボが研究開発中の高精度測位インフラ「Place Sticker」を提供しました。

この取り組みは、同公園の IT 支援を行うバルボアパーク・オンライン・コラボラティブ(Balboa Park Online Collaborative、以下 BPOC)と ISiD イノラボの共同研究活動の一環として行ったもので、公式アプリ『JFG Haiku Hunt』は 1 月 31 日(太平洋標準時)から Google Play で一般公開されます。(アプリの機能詳細は次頁参照)

「Place Sticker」は、ISiD イノラボが研究開発を進めている、無線 LAN を利用した近接領域の屋内測位インフラです。今回はこれを屋外測位に応用し、さらに太陽電池で駆動させることで、電源工事や電池交換が不要なメンテナンスフリーの環境を提供しています。無線 LAN 方式の測位インフラを、メンテナンスフリーで常設する事例は世界でも例がなく、ISiD イノラボでは、GPS と併用する有用性について今後さらに研究していく予定です。



バルボアパーク内の Japanese Friendship Garden に設置された「Place Sticker」
10カ所に設置され、うち3カ所が太陽電池で駆動する

ISiD イノラボは、測位やセンシングなどの先進技術を活用した街の IT プラットフォーム開発に取り組んでおり、JR 大阪駅に隣接する大型複合施設「グランフロント大阪」や東京国立博物館などにおいて、様々な実証実験を行っています。BPOC とは、2012 年から「Place Sticker」を用いた共同研究を開始し、同公園内にあるティムケン美術館の作品ガイドに試験適用するなど、バルボアパークでの体験価値向上を目指した活動を進めてきました。今後も、来場者向けの新たなサービス開発に共同で取り組んでいく計画です。

Japanese Friendship Garden Society of San Diego のディレクター、ルアンヌ・カンザワ氏は次のように述べています。「私たちは、ISiD と私たちのパートナーに大変感謝しています。このアプリは私たちの訪問者に気づきを与え、学習体験を向上させる素晴らしいツールです。」

BPOC の CEO 、ビビアン・クワン・ハガ氏は次のように述べています。「この 2 年間で、BPOC は ISiD と双方に良い刺激となるパートナーシップを構築してきました。『JFG Haiku Hunt』は、Place Sticker の測位技術を活用し、俳句や水墨画、音を用いて来場者の理解を深めつつ、美しい日本庭園内の特定の場所に導きます。本プロジェクトは、初めて Place Sticker を屋外で使用しました。2014 年 1 月 31 日、『JFG Haiku Hunt』にぜひご注目ください。」

■公式ガイドアプリ『JFG Haiku Hunt』について■

『JFG Haiku Hunt』は、水墨画や俳句、音などをヒントに、来場者が日本庭園の理解を深めながら散策するための、スマートフォン向けガイドアプリです。ユーザーがヒントをもとにその場所を探し当てると、「Place Sticker」の測位技術によりアプリが反応し、その場所に込められた深い意味や、関連するエピソードなどの情報が表示されます。

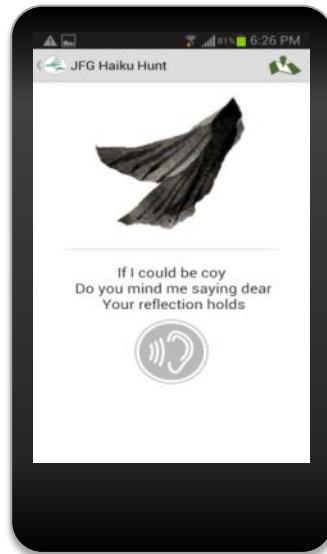
アプリ公開日 : 2014 年 1 月 31 日 (太平洋標準時)

ダウンロード方法 : Google Play から「JFG Haiku Hunt」を検索し、ダウンロードしてください。(無料)

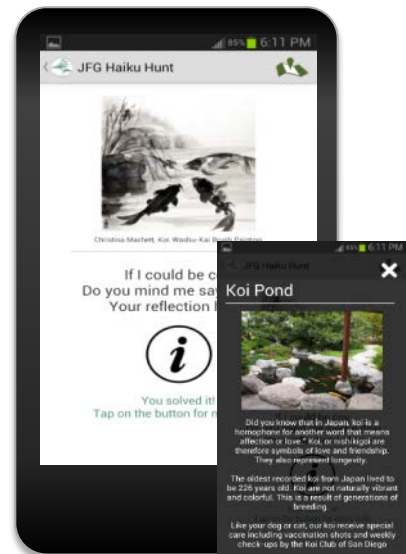
対象端末 : Android2.2 以上



1. アプリを起動すると、日本庭園内の特定の場所を連想させる水墨画の一部が、いくつか表示されます。



2. 一つを選択すると、その水墨画(上の例では鯉の尾びれ)をテーマとする英文の俳句が表示され、関連する音声(池の水音など)を聞くこともできます。これらをヒントに、ユーザーは画が示す場所を探します。



3. ユーザーがその場所(例では鯉の池)までやってくると、水墨画の全体像や、そこに込められた意味、池にまつわるエピソードなどが表示され、理解をより深めることができます。

【Place Sticker および JFG Haiku Hunt に関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス オープンイノベーション研究所 戸田、熊谷

E-Mail: dv-info@isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス 経営企画室 広報担当 李 TEL: 03-6713-6100

E-Mail: g-pr@isid.co.jp

Place Sticker について

Place Sticker は、スマートフォンなどの携帯端末を保有するユーザーに対して位置情報サービスを提供する技術で、立命館大学と iSiD の間で行っているユビキタス環境に関する共同研究から生まれました。現在では、商業施設や展示場などで利活用が始まっています。

関連プレスリリース

- ・ 東京国立博物館、iSiD、クウジツ、ARと高精度測位技術を用いた博物館ガイド「トーハクナビ」最新版を公開(2013年1月22日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2013/pdf/0122.pdf>
- ・ 色素増感型太陽電池(DSC)によるエネルギーハーベスティング方式を実現した屋内測位インフラ「Place Sticker®」を開発(2011年10月4日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2011/pdf/1004.pdf>

オープンイノベーション研究所(イノラボ)について

iSiD が 2011 年 4 月に設置したオープンイノベーション研究所は、様々な先端技術の実用化に向けて、企業や教育機関などと協働し、技術研究やサービス開発に取り組んでいます。「未来のテレビ」「未来の街づくり」「次世代教育」などをテーマに、各分野のスペシャリストと共同でアプリケーションのプロトタイプ開発や実証実験を推進しています。

<http://www.inolab.net/>

<電通国際情報サービス(iSiD) 会社概要>

社名	: 株式会社電通国際情報サービス(略称:iSiD)
代表者	: 代表取締役社長 釜井 節生
本社	: 東京都港区港南 2-17-1
U R L	: http://www.isid.co.jp
設立	: 1975 年
資本金	: 81 億 8,050 万円
連結従業員	: 2,295 人(2013 年 3 月 31 日現在)
連結売上額	: 727 億 6,400 万円(2013 年 3 月期)
事業内容	: 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営・連結会計、HRM(人事・給与・就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。

- * 「Android」はグーグルインコーポレイテッドの商標または登録商標です。
- * 「Place Sticker」は株式会社電通国際情報サービスの登録商標です。
- * 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。